

高雄活性化プロジェクト

活動場所：右京区高雄地域

活動時期：平成 28 年 4 月～

発表団体

佛教大学社会連携センター
京都・高雄活性化プロジェクト



連携メンバー

高雄保勝会
高雄中学校
高雄自治連合会
右京区役所

活動内容

2016 年に、高雄保勝会から、高雄地域を訪れる観光客が減少し、集客が見込める紅葉シーズンにも観光客が減少傾向にあるため、年間を通して若い女性層や外国人をターゲットに観光客を呼び込むために大学生目線で企画を考えて高雄地域を活性化してほしいとの要望があり、本学の社会連携センターにおいて本プロジェクトが立ち上がった。

昨年に引き続き 2017 年度は学生 20 名がプロジェクトに参加し、昨年も実施した 11 月のライトアップイベントに合わせて、巨大走馬灯や北山杉を使ったミニ灯笼やコースター作り等のクラフト体験、高雄マスコットキャラクター選挙の 3 企画に加えて、夏企画として高雄中学生と協力して 850 個の風鈴に絵付けをし、高雄保勝会の方と高雄橋と神護寺に風鈴棚を設置した。また、BBQ でゴミが増えた清滝川の清掃活動を行い、あわせて環境教育も行った。

取組の成果・活動で工夫した点

高雄保勝会との連携も 2 年目となり、保勝会や中学校との連携も進めやすくなった。これには高雄自治連合会の方の協力による成果も大きく、川清掃では右京区エコまちステーションの方に交渉いただき、テントやゴミ袋や備品の提供をしていただくことができた。さらには、担当の方よりゴミの分別についての講演を聞くことができ、中学生やメンバーにとってもいい勉強となった。また、風鈴棚の設置には、高雄保勝会の方々が積極的に参加していただき、真夏の暑い時期に学生と協力して風鈴棚を設置することができた。風鈴棚の枠組みとなる竹は無料で提供いただけたところを探し、枠組みは風鈴棚をしているお寺を視察に行き、アイデアを保勝会に報告し、保勝会の方によって設置していただくことが出来た。秋の北山杉を使ったクラフト体験も杉を提供いただくことができ、地域との連携を強く感じている。

連携メンバー・役割

高雄保勝会	企画内容の打合せおよび運営、活動場所の提供
高雄中学校	夏イベントでの風鈴制作への参加・清掃活動参加協力
高雄自治連合会	高雄保勝会や高雄中学校、右京区などとの調整、企画
右京区役所	清掃活動における機材・備品の提供、環境教育の講演

今後の課題・目標

◆今後の課題

本プロジェクトが目標とする観光客の増加のためには、短期スパンでは企画の効果が測りきれないため、毎年新たなイベントを企画して、長期での事業継続が必要である。しかし、長期で事業を継続するためにはモチベーションの維持や目標の立て方が難しく、やる気を出す工夫が必要になってくる。さらに高雄地域と大学との距離が遠いため、授業時間との調整で移動手段としてタクシーの利用が増えしてしまうという問題点もでてきている。

高雄保勝会のメンバーも高齢化しており、高雄地域全体を巻き込んだ取り組みの提案が必要になってくる。

◆目標

今年度、当初の計画にはなかったが、観光客にアンケートを実施する。このアンケートを活かして、地域の方々と観光客のニーズや傾向を分析したうえで、新たな取組を企画していく。

また、今年度は外国人観光客に向けた企画が少なかったため、留学生等の意見を聞きながら、外国人観光客向けの新たな企画を立案したい。

さらに、リピーターを増やすため、観光客に SNS 等で高雄の魅力をアピールしてもらえる企画提案を継続して行っていくことを今後の目標とする。

